内閣官房長官　林芳正 殿

拉致問題に関する発出文書

令和６年４月１１日

日本維新の会

代表　　　馬場　伸幸

拉致対策本部本部長

東　徹

拉致問題に関する発出文書

2024.4.11

日本維新の会拉致対策本部

- 北朝鮮による拉致問題には解決の期限があり、残された被害者の親世代の方々がご存命のうちに絶対に解決しなければならない。一日も早い全ての拉致被害者・特定失踪者の奪還に向けて、我が国は外交努力を尽くすべきである。
- もし拉致問題解決の期限が守られない場合、拉致問題は永遠に未解決のまま日朝両国間に残り続け、今後の日朝平和条約交渉に甚大な悪影響を及ぼすことを強く懸念し、北朝鮮に対して拉致問題解決に向けて早急な対応を要望する。
- 我が党は、拉致問題が解決する場合、核とミサイル問題の解決に先行して、北朝鮮に対する人道支援を検討する。